



◀音楽を通じて国際交流

7月13日から16日にかけて、オーストリアからヴィーゼルブルグ市立音楽学校の生徒たちが来笠しました。

13日に市役所を表敬訪問し、14日には、午前中白石小学校で「フレンドシップスクールコンサート」を行いました。午後からは、中央小学校で交流会を行い、「エーデルワイス」「翼をください」「マツケンサンバ」など14曲の歌や演奏を披露し、最後はオーストリア民謡の「山のごちそう」を全員で歌いました。

翌15日には、市民会館でみたけ少年少女合唱団とジョイントコンサートを行いました。



▶短冊に願いを込めて

7月7日、尾坂幼稚園で七夕祭が開かれました。

この日は園児10名と、オープンスクールで未就園児10名が参加し、短冊に思い思いの夢や願いを込めた七夕飾りを作りました。

また、七夕の紙芝居を見たあと、園児による「きらきら星」「たなばた」の演奏が行われました。



◀7月は「カブトガニ保護啓発月間」

カブトガニ保護啓発期間中の行事として、4日に神島東村、9日に横島の大殿州海岸と西大島新田でカブトガニの幼生放流が行われました。

4日は神内小学校の児童が脱皮したばかりの小さな幼生100匹を、手に乗せて1匹ずつそっと放していました。9日には、家族連れ約100人が、幼生500匹を放流しました。

6日にはカブトガニ博物館恐竜公園南側に自然観察公園が開園しました。クヌギ、ハマダイコン、アッケシソウなど数十種類の樹木や植物が植えられ、毎月第2・第4木曜日の午前11時から見学できます。

また16日には、カブトガニ繁殖地などの海岸で「リフレッシュ瀬戸内」海岸クリーン作戦が行われました。市民ボランティア、各種団体、企業など約千人が参加し、ゴミ袋を手にも一生懸命に空き缶やゴミを拾いました。

